

大型連休

うどん店軒並み休業

県内、感染リスク警戒

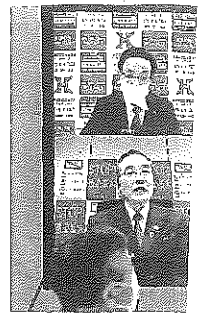
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、県内の主な有名うどん店が軒並み大型連休中の臨時休業を決めたことが21日、四国新聞社の調べで分かった。緊急事態宣言の対象が全国に拡大された後も県外客が多く、従業員や客の感染リスクを考慮したことや、感染者が

出た場合に「ごめきうどん」が風評被害を受ける恐れがあることを主な理由に挙げている。(19面に関連記事)

本社のウェブサイト「讀岐うどん遍路」のアクセス上位店を中心に約25店を取材。昨年は大型連休中に混雑や周辺への配慮などから休業した店もあるが、今年

はコロナ感染症を警戒し、このうち15店が臨時休業する方針。5月2〜6日を軸に店によっては同期間前後に休業日を増やし、最長で19日間休業店もある。

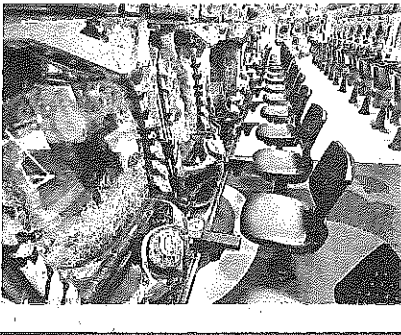
県内では、新型コロナの感染が相次いで確認されているほか、政府の緊急事態宣言が全国に拡大されたの



新型コロナウイルスの感染対策を巡るテレビ会議に参加する西村経済再生相(画面右上)、全国知事会長の飯泉嘉門徳島県知事(同左下)ら。21日午後、東京都千代田区

新型コロナ特別紙面

- ② 「首相、負担同意」削除
- ③ IOC 五輪追加費で
- ⑦ スーパー売上高微増
- ⑩ 高松市民早朝野球
- ⑬ 60回目で初の中止
- #ステイホーム
- #Delivery or Take out
- ⑮ 濃厚接触の定義変更
- ⑯ 「発症2日前から」に
- ⑰ 休業要請の強化検討
- パチンコ店名公表も



ら21日で2週間を迎えた。政府は5月6日の期限内に、新たな感染者数を増加から減少に転じさせるよう

を聴取。各地の医療体制や経済への影響を見極めつつ、宣言の解除や延長を含めた対応を判断する方針

店名	住所	休業期間
池上製麺所	高松市香川町	4/29~5/6
上原屋本店	高松市栗林町	4/29~5/6
さか枝	高松市番町	5/2~6
さめき麺業	高松市西八ヶ町ほか	5/2~6
竹清	高松市亀岡町	4/20~5/6
中西うどん	高松市鹿角町	4/15~5/6
もり家	高松市香川町	4/29~5/6
麺処綿谷	丸亀市、高松市	4/25~5/6
なかむら	丸亀市飯山町	5/3~5
がもう	坂出市加茂町	5/3~6
日の出製麺所	坂出市富士見町	5/2~5/6
麺工房六車	東かがわ市湊	4/25~5/6
山越うどん	綾川町	4/22~5/10
谷川米穀店	まんのう町	5/2~6
山内うどん	まんのう町	5/3~6

大型連休中の臨時休業を決めた県内の主なうどん店

に伴い、多くの店で客数が減っている。ある店では今月上旬は前年同期より半減し、中旬以降は8割減で推移するとしている。

一方、一部の店では大阪や兵庫など七つの特定警戒都府県からの来店客がいると言つ。「自店から感染者を出さないか心配」「地域住民にも不安を与えてしまつ」など、自店だけでなく店舗周辺にも感染リスクを高めてしまつことに警戒を強める声が多く聞かれた。

ただ、休業すると収入がなくなることから、臨時休業を決断できずにいる店舗もあり、「県内の感染状況を見ながら判断したい」という店主もいた。

(21日現在・四国新聞社調べ)

NY原油初

需要急減

大休止と総額減額の両方を展開していく構えだ。政府は当初、特に重点的な対策を進める13の「特定警戒都道府県」と、比較的感染者が少ないそれ以外の

自粛の効果を示した。患者の差別防止策も、首相は官邸で「医療現場の負担

原油価格暴落の構図

新型コロナウイルスの世界的流行

【ニューヨーク共同】吉無田修) 週明け20日のニューヨーク原油先物相場は暴落し、指標の米産標準油種(WTI)の5月渡しが前週末比55・90ドル安の1ドルマイナス37・63ドルと、1983年のWTI原油先物の上場以来、初めてマイナスで取引を終えた。新型コロナウイルスで取引を終えた。新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞で原油需要が急速に減少。在庫の急増で貯蔵能力が限界に近づき、購入者がほぼ不在となった。パニック売りが相次ぎ、売り手が通常とは逆にお金を払って原油を引き取ってもらおうと異例の事態となった。(6面に関連記事)

一時は1ドルマイナス40ドル台まで値下がりした。新

型コロナによる混乱が顕在化、原油市場に動揺がもたらされ、ニューヨーク株式市場も急落。市場は急回復しているが、時期は不透明で暴落する可能性がある。5月渡しの21日は一時、16ドル台をつら指標となら